

# 子どもの健康と環境に関する全国調査 — エコチル調査の研究成果 (2022年) —

キーワード: 子どもの健康、化学物質ばく露、コホート調査

## ■ エコチル調査とは

エコチル調査は、生活環境の中にある化学物質や生活習慣が子どもの発達や健康とどのように関係しているかを調べるため、環境省が2011年から実施している大規模な疫学調査です。日本全国から約10万組の親子にご参加いただき、子どもたちがお母さんのお腹の中にいるときから調査を開始しました。小学2~5年生になった現在も、約94%の方に調査を継続していただいています。



## ■ 調査の概要

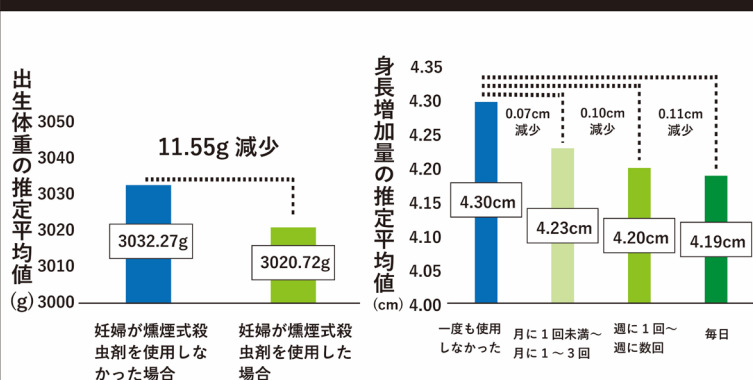
参加者には、生体試料（血液、尿、毛髪、母乳、乳歯等）をご提供いただき、分析を行っています。また、保護者の方への質問票調査、子どもたちに回答してもらうアンケート調査、身体測定等の対面式調査、ご自宅を訪問しての環境測定等、様々な調査にご協力いただいています。



## ■ エコチル調査の成果と社会還元

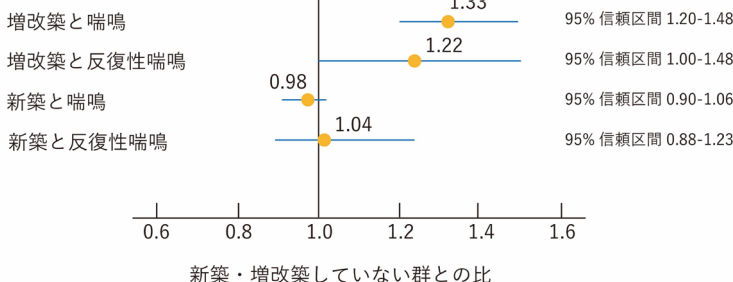
エコチル調査のデータを用いた論文は、令和4年4月末時点で266編発表されています。そのなかから、最近の研究成果をいくつかご紹介します。これからもみんなが健やかに暮らせる環境作りを目指し、調査・研究を進めていきます。

妊婦の殺虫剤・防虫剤の使用は、生まれた子どもの出生体重や身長増加量の減少と関連することがわかった。



妊娠中に自宅の増改築を行うと、生まれた子どもの生後1歳までの喘鳴と反復性喘鳴の発症頻度が増加することがわかった。

妊娠中の増改築・新築と出生した子どもの1歳までの喘鳴・反復性喘鳴の関係



妊婦の染毛剤の自宅使用では、使用頻度が高くなるほど、生まれた子どもが3歳時にアレルギー性鼻炎になりやすくなる傾向があることがわかった。

